教育・保育給付認定申請書兼保育利用申込書の記載例

様式第1号(第3条関係)

子どものための教育・保育給付認定申請書兼保育利用申込書

令和8 年 12 月 1 日

弘前市長及び弘前市福祉事務所長 殿

保護者氏名 弘前 花子
(個人番号 #### #### ####)
※本人が手書き(自署)しない場合は、記名押印してください。

本人が手書き(自署)しない場合は、記名押印してください。

子ども・子育て支援法に基づく子どものための教育・保育給付認定の申請及び特定教育・保育施設における保育(保育利用希望に限る。)を申込みます。
また、弘前市が、子どものための教育・保育給付認定(利用者負担額及び副食費徴収免除の決定を含む。)に必要な市町村民税の情報(同一世帯者を含む。)及び世帯情報を閲覧すること並びに子どものための教育・保育給付認定申請の結果について、認定事務及び利用調整事務が集中し審査に時間を要する場合は、30日間を超えて結果の通知を受けることに同意します。

申請に係る小学校就学前の子ども	氏名 (フリガナ) ヒロサキ イチロウ 弘前 一郎	生年月日 令和 6年4月20日	性別 男・女	障害者手帳等の交付、特別児童扶養手当受給の有無 ※有の場合は手帳等の写しを添付 (有) ・ 無
個人番号(マイナンバー)	#### #### ####			
保護者住所・連絡先	(住所) 〒 036-8207 弘前市大字上白銀町1-1			連絡先(優先する方に○) 父 : 090 - #### - #### ○ 母 : 080 - #### - ####
前住所又は転居予定先	☐前住所 〒 030-8555 ☐転居予定先 ☑別居者住所 青森市中央一丁目22-5			
前年1月1日住所	父 ☐市内 ☑市外(青森 都道府県 青森 (市)区町村)			母 ☑市内 ☐市外( )
本年1月1日住所	父 ☐市内 ☑市外(青森 都道府県 青森 (市)区町村)			母 ☑市内 ☐市外(都道府県 市区町村)
家庭の状況	☑ ひとり親家庭ではない (☐ ただし離婚前提別居中である) ☐ ひとり親家庭である 【時期: 年 月 日から】 (☐ 離婚 ☐ 未婚 ☐ 死別 ☐ 拘禁 ☐ 行方不明)			
生活保護受給	☐有(保護開始年月日: 年 月 日)			
児童の状況 傷病等	☐ 有 傷病名 ( ) 症 ☑ 無 特別な配慮内容 (			
児童の状況 心身の発達遅れ	☑ 有 具体的な状態 (言葉の遅れあり) ☐ 無 相談している医療機関・施設名 (弘前市幼児ことばの教室)			
児童の状況 アレルギー	☑ 有 食物アレルギー (卵) ☐ 無 その他アレルギー ( )			
希望する認定区分(※)	☐ 第1号認定(教育) ☑ 第2号認定(満3歳以上・保育) ☐ 第3号認定(満3歳未満・保育)			

申請する保護者と配偶者の住所が異なる場合は記載してください。

利用開始後に施設側での配慮が必要な場合は、事前の見学時に施設へお伝えください。

※ 「第1号認定」を希望する場合はA～Cに、それ以外を希望する場合はA～Eに必要事項を記入して下さい。

A. 利用希望年月日等

利用希望年月日	令和9 年 4 月 1 日から (第2・3号認定希望者は毎月1日から)			
利用希望施設名 希望理由	第1希望	○○○保育園	(希望理由) 兄弟姉妹が入所	見学 (済) ・ 未
	第2希望	△△△こども園	(希望理由) 自宅に近い	見学 (済) ・ 未
	第3希望		(希望理由)	見学 ・ 未
申込種別	☑ 新規 ☐ 転園 (転園			
兄弟姉妹が同時利用申込みをしている場合	①兄弟姉妹とも利用できる場合 ☑ 希望順位より同じ施設を利用する ☐ 別々の施設でも良いので希望順位の高い施設を利用する ②兄弟姉妹のいずれかしか利用できない場合 ☐ 同時申請した子ども全員が同時利用できなければ利用しない(利用開始月を同時にする) ☑ 利用可能な子どもだけでも利用する(利用開始月が別々になってもよい) 【優先する児童名】① 弘前 一郎 ② 弘前 二郎 ③			

保育利用を希望する場合、第3希望まで記入できますが、第1希望のみ、第2希望までの記入とすることもできます。

＊施設記載欄(施設(事業者)を経由して市町村に提出する場合)

受付年月日	年 月 日	施設(事業者)名	
利用契約(内定)	有 (契約・内定日 年 月 日)・無	備 考	年 月 日から在籍開始

＊市町村記載欄

支給認定証番号		利用決定施設	

B．世帯の状況

区分	同居・別居の別	(フリガナ) 氏名	児童との続柄	生年月日 個人番号	性別	勤務先、学校名(学年)、単身赴任等	障害者手帳、特別児童扶養手当等の有無※
保護者	同・(別)	ヒロサキ　タロウ 弘前　太郎	父	(昭和)平成 62年 1月 2日 #### #### ####	(男)・女	(株)〇〇建設 □ 雇用主との親族関係有　□ 単身赴任	□有 ☑無
保護者	(同)・別	ヒロサキ　ハナコ 弘前　花子	母	昭和(平成) 2年 3月 4日 #### #### ####	男・(女)	(有)□□商事 □ 雇用主との親族関係有　□ 単身赴任	□有 ☑無
児童の兄弟姉妹	(同)・別	ヒロサキ　サクラ 弘前　さくら	姉	昭和 平成 (令和) 3年 5月 6日 #### #### ####	男・(女)	〇〇〇保育園 □ 就労　□ 就学　☑ その他	□有 ☑無
児童の兄弟姉妹	(同)・別	ヒロサキ　ジロウ 弘前　二郎	弟	昭和 平成 (令和) 8年 7月 8日 #### #### ####	(男)・女	在　宅 □ 就労　□ 就学　☑ その他	□有 ☑無
児童の兄弟姉妹	同・別			年 月 日	男・女	□ 就労　□ 就学　□ その他	□有 □無
児童の兄弟姉妹	同・別			年 月 日	男・女		□有
同居している祖父母等	同	イワキ　サブロウ 岩木　三郎	祖父	大正 昭和 平成 36年 9月 10日 #### #### ####	(男)・女	△△△協同組合	□有 ☑無
同居している祖父母等	同	イワキ　ユキコ 岩木　雪子	祖母	大正 昭和 平成 38年 11月 12日 #### #### ####	男・(女)	無　職	●☑有 □無
同居している祖父母等	同			大正 昭和 平成 年 月 日	男・女		□有 □無
同居している祖父母等	同			大正 昭和 平成 年 月 日	男・女		□有 □無

別居している兄姉でも生計が同一であれば記載が必要です。

有りの場合は手帳の写しを添付してください。

※「障害者手帳等」とは、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、愛護手帳、特別児童手当の受給を証するもの、国民年金の障害基礎年金の受給を証するものをいいます。
同居している方が「有」の場合は手帳等の写しを添付してください

C．祖父母の状況

		年齢	同居・別居の別(別居の場合は住所記入・町名まで)	就労	健康状態
父方	祖父		□同居 □別居(住所:　　) □無	□有 □無	□良 □不良
父方	祖母	65	□同居 ☑別居(住所: 弘前市大字小沢) □無	□有 □無	□良 □不良
母方	祖父	65	☑同居 □別居(住所:　　) □無	☑有 □無	☑良 □不良
母方	祖母	63	☑同居 □別居(住所:　　) □無	□有 ☑無	☑良 □不良

D．保育の利用を必要とする理由

第1号認定の方は以下を記入する必要はありません。

	続柄	必要とする理由
保育の利用を必要とする理由	父	☑ 就労 □疾病・障がい □介護等・看護 □災害復旧 □求職活動 □ 就学・職業訓練 □ その他(　　)
	母	☑ 就労 □ 妊娠・出産 □疾病・障がい □介護等・看護 □災害復旧 □求職活動 □ 就学・職業訓練 □ その他(　　)

E．その他確認事項

第1号認定の方は以下を記入する必要はありません。

現在の保育の状況	☑ 自宅でみている　(父 ・ (母) ・ 祖父 ・ (祖母) ・ 親族 ・ 知人) □ 職場に連れて行く　(父 ・ 母 ・ 祖父 ・ 祖母 ・ 親族 ・ 知人) □ 親族・知人宅でみている　親族・知人宅住所(　　) □ 保育施設等利用　施設名(　　)　□ その他　(　　)
希望日に利用できない場合	☑ 利用できるまで自宅等で保育する　□ 一時預かり、幼稚園又は認可外保育施設を利用する。(施設名　　) □ 育児休業を延長して家庭で保育する □ 利用できるまで職場に連れて行く □ 利用申込みを取り下げる　□ 現在利用中の保育所等を継続利用する(施設名　　) ※ 別途取下届を提出する必要があります。
保育料の滞納の有無	☑ 無　□ 有　(約　　円)

令和8年10月改正　　(担当及び提出先:健康こども部こども家庭課保育係)